

愛知教育大学附属高校 第45回生 通信 ⑦

大変遅くなりましたが、45回生の昨年度の報告です。

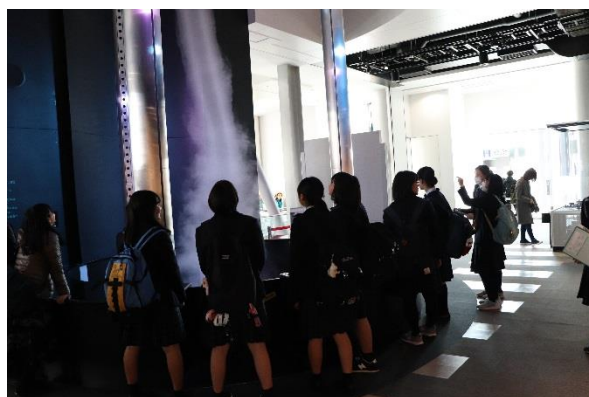
百人一首大会

昨年度の2月に百人一首大会を行いました。中には今回初めて百人一首をするという生徒もあり、日本文化を体験する良い機会になりました。この行事は年度当初から行うことを決めていたので、この日に合わせて国語科の先生が計画的に暗唱や課題提出の機会を与え、生徒は少しずつ百人一首を覚えていきました。当日は各クラス二人ずつの10人で一グループを作り、その中で競い合いました。一番多くの札を取った生徒の札数は53枚！本当によく覚えてきました。



科学館見学

3月2日（金）に名古屋市科学館を訪れました。3年間の研究プログラムとしてこの科学館見学を行ってきましたが、この学年で最後になります。科学的知識を身につけることができるのはもちろんのこと、知的好奇心を与えてくれる場所として、とても貴重な機会でした。当日はまず午前中に科学館の学芸員の方から講話をいただき、午後から館内見学、そして、最後に高校生専用プログラムのプラネタリウムを見ることができました。普段訪れて体験することができる内容ではないので、学年としても、当日をより充実させるように、そして、しっかりと振り返りを行うことができるように、事前・事後学習を考えました。事前学習では、当日の講話をより理解しやすいように、それぞれの専門知識を持った教員が事前授業を行い、事後学習では、生徒が見学時に興味を持った科学知識について、自分で深く調べ、パソコンを利用してレポートを書きました。



1学年を終え、2学年になって



1年もあっという間に過ぎ、今年度（46回生）の入学式を見て、もう1年が経ったんだなと改めて実感しました。この1年間は生徒たちにとって多くのことが初めての経験で、濃い1年でした。そして、それを経て、大きく成長しました。でも、2年生はもっと濃い1年になります。それは中核学年として、多くの場面で自分たちが主体的に動いていかなければならないからです。だから、2学年の目標としては、常にそれを意識できるように、『中核であれ！』と決めました。さ、第2学年のスタートです。今年度も何卒よろしく願います。